

活力企業

昭和四十五年に新潟県内初の総合リース業を開始した大協リース。誰もリースの仕組みを知らなかつた時代から実績を積み重ね、来年にはリースを始めて五十年目の節目を迎える。単に各種機械・設備を貸すだけでなく、自社の幅広いネットワークでビジネスマッチングを提案するソリューション事業にも力を入れていて、さまざまな面から、新潟の産業をバックアップし続けている。

お客様のよろず相談所に



県内初の総合リース業を開始。お客様第一号はクリーニング店

大協リースは総合リース会社として、さまざまな機械・装置などのリース・割賦販売を行つてゐる会社だ。工業、医療、食品、運輸など、あらゆるジャンルにお客様がいる。店の陳列棚や冷蔵庫、トラックから、製造機械や診察機器といった専門性の高いものまで扱い、新潟に暮らす私たちは、おそらく誰もがどこかで、直接・間接的に大協リースの恩恵を受けているはずだ。

同社がリース業を始めたのは昭和四十五年。燃料・家電販売業を営んでいた創業者(現会長)が「東京でリースという商売があるらしい」と聞きつけ、業の始まりは昭和三十八年と言われていますから、新潟では全く知られていないなか、まさにゼロからのスタート。

お客様第一号はクリーニング店だつたそうだ。「父は機械がちゃんと動いていたそうです」。このお客様とは現在も、取り引きが続いている。

リースを活用するメリットは、費用負担の軽減や、最新のものを導入しやすいといった点が挙げられるが、村山社長はさらに、環境への配慮を挙げる。「リースの場合、使用後は返却すれば終わりなので、お客様の負担はありません」。

大協リースは、その設備や機械を廃棄せず、売却先を見つけたり、モノに>yつては施設に寄付をしたりして、極力リユースになる形にしています」。また、五十年に渡つて同社が支持されてきた理由については、「スピード感と柔軟性にある」と村山社長は話す。 「お客様のご依頼を解決するために、ギリギリまで挑戦するのが当社の社員。例えば、一週間以内に〇〇を探して揃えてほしいといったご要望にも対応できるのが当社ならではです」。

それを可能にしているのは、これまでに多彩な分野の企業と培ってきた同社ならではのネットワークの存在。そして、そこから派生したのがソリューションジャンルを問わず、各自の得意分野を活かした自分磨きを推奨、些細な困りごとから難しい要望まで、スピーディーに柔軟に応えることが長期的な信頼関係を築くことに繋がっている。



培つたネットワークで新潟の産業をサポート

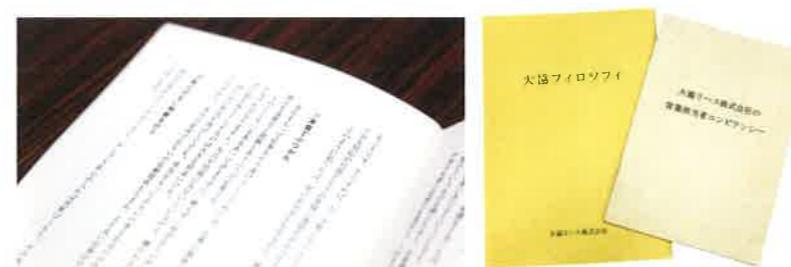
「お客様のお困りごとを解決します、というのがソリューション事業です。何かに困つたら大協リースを思い出してくださいだけ、よろず相談所のような存在でありたいと思っています」。

この事業を進めるにあたって、こういう専門家の力を借りたい、という声があれば同社のネットワークを使ひしで、両者を引き合わせるビジネスマッチングにも力を入れている。今までリースはモノを貸す仕事でしたが、これからはコト(知恵)も貸す時代です。例えば、水槽を貸すだけならモノですが、そこに熱帶魚を入れて癒しをご提案すると、これはコトになります。例えは、水槽を貸す時代の経営トップの方々に会う機会が多いといふことです。社員には、自分を高めて、それをお客様にお返しするよう仕事をしようと話しています。当社は商品を持たない会社ですが、社員一人ひとりが商品であるのかもしれません。

こうした相談を持ち掛けてもらうには、やはり社員とお客様との信頼関係が重要となる。「当社の仕事の面白さは、県内のさまざまな中小企業の経営トップの方々に会う機会が多いといふことです。社員には、自分を高めて、それをお客様にお返しするようでも意識を向けています。当社は商品を持つない会社ですが、社員一人ひとりが商品であるのかもしれません」。



ジャパンを問わず、各自の得意分野を活かした自分磨きを推奨、些細な困りごとから難しい要望まで、スピーディーに柔軟に応えることが長期的な信頼関係を築くことに繋がっている



社内で意識を共有し、仕事の羅針盤となる「大協フィロソフィ」と「コンビテンシー」。フィロソフィは週1回、全社員で勉強会を行っている



本社外観

年、社員が思いがけない病で亡くなっています。社員に対しては、その健康についても意識を向けています。当社は商品を持つない会社ですが、社員一人ひとりが商品であるのかもしれません。



国土交通省の無人航空機講習団体と連携し、ドローン(モノ)をリースするだけでなく、教育・コンサルティング(コト)をセットに。事故軽減が見込まれるため、リース料率や保険料などを通常より低く設定できるそうだ



ホテルイタリア軒(新潟市中央区西堀通7番町1574番地)のロビーに設置されている水槽には県の観賞魚・錦鯉が泳ぎ、「癒し」を生み出している

●大協リース株式会社

〒951-8153

新潟市中央区文京町12番31号
TEL 025-231-1121(代表)
FAX 025-231-1108



本社外観

大協リース
株式会社

新潟市中央区文京町
12番31号

代表取締役社長
むらやま えいいち
村山 栄一 さん